

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：令和2年11月13日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：児嶋長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから11月13日の原子力規制庁定例ブリーフィングを始めます。

○児嶋総務課長 報道官の児嶋です。

それでは、お手元の広報日程に従いまして、補足説明をいたします。

本日は2番の審査会合の関係からです。1枚おめくりいただいて、2ページ目を御覧ください。一番上から参ります。11月17日火曜日、(3) 第2回渦電流探傷試験、超音波探傷試験及び漏えい率試験に係る日本電気協会の規格の技術評価に関する検討チーム。こちらの議題ですが、10月6日の第1回検討チーム会合で規制庁が日本電気協会に説明を依頼しております。その説明を依頼した事項について説明を受けるとともに、渦電流探傷試験と超音波探傷試験の技術評価の案について検討を行うものです。

続きまして、1つ飛ばして(5) 第921回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。こちらは日本原電東海第二発電所の特定重大事故等対処施設の設置変更許可に関する審査を行うものです。

続きまして、その下に行きます。11月19日木曜日、(7) 第52回東海再処理施設安全監視チーム。こちらですが、日本原子力研究開発機構の東海再処理施設の廃止措置計画変更認可に関しまして、10月22日の会合に続いて、引き続き、事故対処の有効性評価について説明を受けるとともに、同施設の安全対策全体のスケジュールについても説明を受けるものです。

続きまして、その下です。(8) 第6回特定兼用キャスクの設計の型式証明等に係る審査会合。こちらは山形緊急事態対策監の対応となります。議題ですが、三菱重工の特定兼用キャスクの型式証明に関しまして、設置許可基準への適合性についての9月29日の会合のコメント回答を受けるものです。

続きまして、3ページ目です。一番上から参ります。11月20日金曜日、(9) 第922回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合。議題は2つございます。

議題の1つ目ですが、電源開発大間原子力発電所の設置変更許可に関しまして、下北半島の隆起についての7月3日の会合のコメント回答を受けるものです。

もう一つ、議題の2つ目は、北海道電力泊発電所3号機の設置変更許可に関しまして、9月10日の現地調査を踏まえたF1断層の調査の進捗状況について説明を受けるとともに、

日本海東縁部の津波評価についての昨年9月27日の会合を踏まえた解析の進捗についても説明を受けるものです。

最後になります。その下、(10) 令和2年度第1回研究推進委員会。これも議題が大きく2つございます。

議題の1つ目ですが、放射線安全規制研究戦略的推進事業の令和3年度の実施方針について検討を行うものです。

議題の2つ目は、同事業の令和3年度公募をする部分の重点テーマ案について検討を行うものです。

私からは以上となります。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり所属とお名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

質問のある方は手を挙げてください。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。

ありがとうございました。

—了—